

第2回 横浜市保土ヶ谷公会堂指定管理者選定委員会 会議録	
開催日時	平成28年8月16日(火) 9時30分～16時30分
開催場所	保土ヶ谷区役所2階 401会議室
出席者	<p><委員> 有元委員長、佐野委員(委員長職務代理者)、大久保委員、柳澤委員、吉野委員(以上5名)</p> <p><事務局> 名木課長、樺嶋係長、川崎、柿内(以上4名)</p>
欠席者	なし
開催形態	公開(傍聴者:3名) ※議題3以降非公開
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 2 応募団体面接審査 <ol style="list-style-type: none"> (1) プレゼンテーション (2) 質疑応答 3 意見交換、評価シート記入 4 指定候補者の決定 5 特筆すべき提案の決定
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 事務局から、選定委員会の進め方、応募結果、評価・選定方法等について説明。 <p><u><一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会></u></p> <ol style="list-style-type: none"> 2 応募団体面接審査 <ol style="list-style-type: none"> (1) プレゼンテーション 応募団体によるプレゼンテーションを約20分実施。 (2) 質疑応答 委員からの質疑と応募団体による応答を約15分実施。 主な質疑応答の内容は以下のとおり。 <hr/> <p>委員: 1号会議室の稼働率が低いようだが、増やす努力はしているのか。 応募団体: 2号会議室と比べて広い分、利用料金が高いため。最近、少しずつ稼働率が上がっている。</p> <p>委員: 自主事業について、具体的に説明を。 応募団体: 現在運営する地区センター、ログハウス、スポーツ管理において実績がある。 利用者ニーズに沿って検討したい。</p> <p>委員: 「利用者の立場に立った研修」を、より具体的に。 応募団体: 利用者の声を取り入れたロールプレイング、接遇、人権研修を実施している。</p> <p><u><スターツ・総合舞台サービス共同事業体></u></p> <ol style="list-style-type: none"> 2 応募団体面接審査 <ol style="list-style-type: none"> (1) プレゼンテーション 応募団体によるプレゼンテーションを約20分実施。 (2) 質疑応答 委員からの質疑と応募団体による応答を約15分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：講堂の利用時間を「昼間」から「午前・午後」に分ける意味は。

応募団体：短時間利用希望者がいると考えているため。

委員：ホールの利用時間を分割すると、抽選の結果、短時間利用者が当選し、長時間利用者が落選することも想定される。その結果の料金収入減についてはどう考える。

応募団体：受付日をずらす、長時間利用者を優先する等、方法はある。導入にあたっては精査し、区と協議の上実施する。

委員：ロビーを無料提供すると、ホール利用者がロビーに回り、料金収入が減るのでは。

応募団体：おっしゃるとおり。ロビーの無料提供は、「短時間」や「月1回」に限定するルールを設けることも考える。

委員：自主事業について具体的に。

応募団体：区民の主体性をサポートする立場で行いたい。区民の皆様が見たい物。受益者負担で。

<相鉄企業株式会社>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約20分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約15分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：避難訓練コンサートについて、具体的に。

応募団体：緑文化センターの実績では、「横浜市消防音楽隊」。演奏の途中でベルを鳴らし、避難する。訓練終了後、コンサートに戻る。

委員：ホールの利用時間を分割すると、抽選の結果、短時間利用者が当選し、長時間利用者が落選することも想定される。長時間利用者が外れた場合は。

応募団体：ルールを考える。ホールの空き状況は、現在でも20～30%ある。稼働率アップが目的。

委員：ポイントサービスについて、具体的に。

応募団体：今まで、ホールは高くて利用したくてもできなかった方等、新しい利用者の取り込みになる。

委員：インターネット調査はどのように実施したのか。

応募団体：保土ヶ谷区内の171名を、無作為にバランスよく抽出し、実施した。

<保土ヶ谷区民協働パートナーズ>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：講堂の利用時間を「昼間」から「午前・午後」に分割する際、午前・午後をすっぱり切れるのか。結局、昼間通しの利用になるのでは。

応募団体：次の利用者がいない場合、柔軟に対応したい。

委員：コンシェルジュデスクの人員確保はどうするのか。シフト案では、(日)～(木)は4人体制だが、対応できるのか。

応募団体：他施設で実施できている。利用状況を考慮し、対応する。

委員：天井脱落工事年度の提案額が6千万円を超えている。いささか高額では。

応募団体：あくまで参考資料であり、MAXの提案額。減少可能。

委員：カフェ・売店の設置により、ごみが増えるのではないかと。主催者の清掃が大変になることまで想定しているのか。

応募団体：売店前に、ごみ箱を設置する。

<有隣堂グループ>

2 応募団体面接審査

(1) プレゼンテーション

応募団体によるプレゼンテーションを約 20 分実施。

(2) 質疑応答

委員からの質疑と応募団体による応答を約 15 分実施。

主な質疑応答の内容は以下のとおり。

委員：改築後のホール活用について。

応募団体：ホワイエの無償提供、自主事業で活用する。

3 意見交換、評価シート記入

(1) 事務局から、全応募団体が応募資格を有すること及び暴力団経営支配法人等に該当しないことについて報告。

(2) 事務局から、現指定管理者の管理運営状況について説明。

(3) 柳澤委員から、応募団体の財務状況について説明。特に大きな問題はないことから、5年間にわたり問題なく指定管理を行うことができると判断。

(4) 提案内容について委員による意見交換を実施。

<主な意見>

・質問回答の準備ができていない団体が複数あった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況に係る書類を提出しながら、財政面の質問に答えられるプレゼンターが不在の団体が複数あった。 ・女性のプレゼンターが不在の団体があった。女性の活躍という観点でどうなのか。公会堂の利用者は、女性が多いのではないか。 ・お菓子の販売はやや疑問、ごみが散らかる。一方、養生テープ等の販売は良い考え。 ・ホールに関する提案が目立つ。会議室のことをあまり考えていない。 <p>4 指定候補者の決定</p> <p>各委員の評価点を集計した結果は次のとおり。</p> <table border="0"> <tr> <td>1位</td> <td>一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会</td> <td>690点/800点(※)</td> </tr> <tr> <td>2位</td> <td>相鉄企業株式会社</td> <td>555点/750点</td> </tr> <tr> <td>3位</td> <td>保土ヶ谷区民協働パートナーズ</td> <td>517点/750点</td> </tr> <tr> <td>4位</td> <td>スターツ・総合舞台サービス共同事業体</td> <td>500点/750点</td> </tr> <tr> <td>5位</td> <td>有隣堂グループ</td> <td>466点/750点</td> </tr> </table> <p>全団体とも最低基準点(450点)を満たしているため、<u>一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会を指定候補者、相鉄企業株式会社を次点候補者として決定した。</u></p> <p>※ 指定管理者制度運用ガイドライン(第9版)に基づく加減点対象団体であることから、満点が800点(基本点:750点)となっています。</p> <p>5 特筆すべき提案の決定</p> <p>指定候補者・次点候補者ともに、特筆すべき提案は「なし」として決定。</p>	1位	一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会	690点/800点(※)	2位	相鉄企業株式会社	555点/750点	3位	保土ヶ谷区民協働パートナーズ	517点/750点	4位	スターツ・総合舞台サービス共同事業体	500点/750点	5位	有隣堂グループ	466点/750点
1位	一般社団法人保土ヶ谷区区民利用施設協会	690点/800点(※)														
2位	相鉄企業株式会社	555点/750点														
3位	保土ヶ谷区民協働パートナーズ	517点/750点														
4位	スターツ・総合舞台サービス共同事業体	500点/750点														
5位	有隣堂グループ	466点/750点														
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 選定委員会の進め方等について (2) 横浜市保土ヶ谷公会堂指定管理者選定委員会委員名簿 (3) 席次表 (4) スケジュール (5) 応募団体提出書類 (6) 財務状況説明資料 (7) 評価シート (8) 現指定管理者運営実績資料 (9) 現指定管理者運営実績評価シート <p>2 特記事項</p> <p>本日の選定結果については、保土ヶ谷区長に報告後、全団体あてに通知し、保土ヶ谷区ホームページで公表を行う。</p>															